Team E

~オンラインでのコミュニケーションツール開発~

メンバー: 木村 壮一、星野 晴紀、中谷 樹、柿沼 龍、安田 玲

R3_i-CCD1_Team E PJ計画書/要求仕様書 オンラインでの学生間コミュニケーション促進ツール

目的/目標:オンラインでの学生間のコミュニケーションを促進させる

背景/ユーザ及びステークホルダー分析:学生、学校関係者、サークル運営者、イベント開催者、 MTG主催者

0

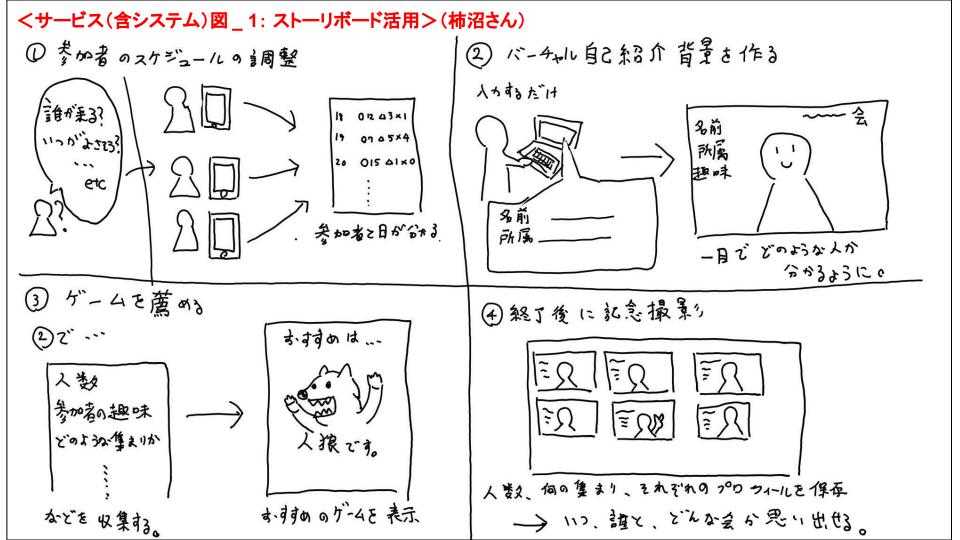
サービス/システム要求(機能)仕様:

- ①プロフィールを書いたバーチャル背景
- ②参加者に合ったオンラインゲームを勧める
- ③会話した人数、テーマ(会話内容)、場所、日付を記録
- 4スケジュール調整

オンラインコミュニケーションの課題と解決策

背景:コロナ禍でオンラインでのコミュニケーションが増えた

- ・記憶に残りにくい
 - →記録、バーチャル背景プロフィール
- スケジュールが立てにくい
 - →スケジュール調整
- 遊び方がわからない、誘う理由がない
 - →オンラインゲームをすすめる
- •初対面だと会話が生まれにくい
 - →バーチャル背景プロフィール



PJ(サービス)作成	た 線表(含む担当者)			
<月日>	8~9月	10~11月	12月	2月
<サービス1> 担当 中谷	全体のサービスデザ イン	プロフィール画像のデ ザイン	開発	
<サービス2> 担当 木村		各種オンラインゲーム の特徴をまとめる		
<サービス3> 担当 安田		サービスデザイン		
〈サービス4〉 担当 星野		サービスデザイン		

- 1.自分たちで開発 →プログラミングをできる人がいない
- 2.依頼
- →五万円は安い?成功報酬?学生に依頼?授業外からお金を撮る お金以外の報酬を提供する(コンテスト実績を売りにする) ・マネタイズ
- 広告、サブスクで機能拡大、スポンサー サブスク契約なら個人ではなく団体?

ID パスワード

各種SNS 連携

アプリ名



プロフィール編 集 イベント予定

イベントを主催 する

イベントに参加 する

オンラインゲー ム一覧

過去の記録

プロフィール画面



※「まとめ」のスライ ド 後に、実際にメン バー が作った例あり

イベントを主催する

イベントを主催する→コード生成

イベントを主催する

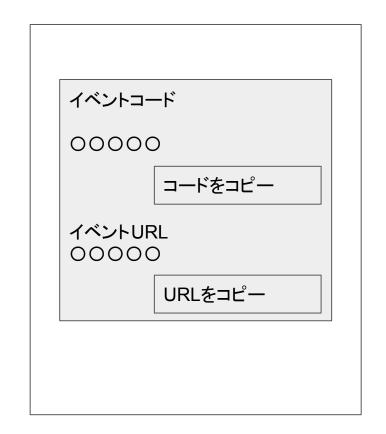
イベント名

イベント日程 日程、時間帯の候補

イベント内容

Zoomリンク

決定



イベントに参加する

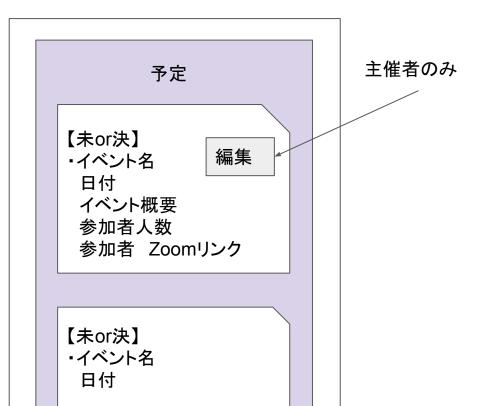


イベントに参加する (コード入力後)



イベントに参加する→参加者







オンラインゲーム

条件絞り込み

- •人数
- どういった集まりか?
- ex.新歓 or 2回目以降の親睦会など
- ・道具(身近にあるもの)を使用

オンラインゲーム一覧

・ゲーム名 ゲームのルール 推奨人数

・ゲーム名

過去の記録

過去の記録→参加者





マネタイズ方法

- 機能を拡張するサブスク 参加人数の拡張 過去の記録 おすすめパラメータを増やす プロフィール画像のテンプレを増やす
- 広告
- 着せ替え

まとめ

4つのサービスを組み合わせる



オンラインでのコミュニケーションを促進させる

木村 壮一

Kimura Soichi

桐蔭学園高等学校 卒業 電気通信大学先端ロボティクス 在学

合気道部



柿沼 龍

Kakinuma Ryu

電気通信大学 先端ロボティクス プログラム 在学

アーチェリーサークル



中谷 樹

Nakatani Tatsuki

茨城高専 卒業 電気通信大学 機械科 在学中

宇宙建築学サークル NGSL学生研究員 ハンドボールサークル





安田 玲

Yasuda Rei

電気通信大学 I 類 メディア情報学プログラム在学

電気通信大学工学研究部



星野 晴紀

Hoshino Haruki

YSFH 卒業 電気通信大学 II 類P4 在学

シンセデザイン研究部 VLL



